

次回10/16
放送予定！



東急ビルコラボスペース
ランチタイムに放送中！

The Livesense Times

The Liverpudlian Gothic

October 15, 2019 (令和元年)

Vol.005

9月24日Tech Award 2019が行われた。技術的に優れている取り組みに對して、エンジニア同士で称賛し表彰する取り組みだ。半期ごとに開催されるLiveSense Awardとは別立てされている。運営の海野拓氏はその理由について、エンジニア同士で評価し表彰する制度があつた方が納得感がある

共に称賛し合える文化を

エンジニアの祭典

る為だと語った。

でいるわけでもなく、技術的負債を解消して、実現や日々の効率化といった業務の工夫や努力をもっと評価したという意が込められた。大賞はEdgeが田中祥郎、Legacyは小沼陸、Commonでは大谷崇がそれぞれ受賞した。

る課題は少しづつ変化しているので、コンセプトもアップデートが必要ではないかと考えます。逆に変わらないで欲しいと願うのは、どんな取り組みであっても必ず称賛しあえる文化。筋違いな取

今後のTech Awardについて、海野氏より本年
にコメントをもらった上で紹介する。「エンジニア
における社内の立場や、解決しようとして

ことを変える余白がまだあり、かつ変えられる人が在籍している。今後どのような変化を生み出せるか、考えるのがとても楽しみだ。(谷川さやか)

を立ち上げた。プラットフォームの無責任が消費者と労働者の双方から糾弾された形だ。ギグエコノミーといえば聞こえはいいが、人間を交換可能なリソースと見なせばどこかが破綻する。Uberはそのリスクをすべて利用者の勝手に仕立て上げたいかにもネオリベラル

いやり口だが、世論は
それを許さなかつた

く、負に賭ける気概ある抱いていたい。
2019.10.15(桂大介)

8

10月1日にコーポレートテクノロジーソリューション室(CTS)が新設された。経営推進部下にあつた社内インフラ(CIT)が独立した技術機構としてより強化されることになる。主体業務であるアカウント管理等の定型業務は外部委託し、今後は課題の吸い上げや環境改善に着手する方針だ。

きを置いていく。デザプロの施策であるリモートワーク拡充に付随するセキュリティ強化やガバナンスも目的の一つだ。インターネットビジネスを扱う会社として、最先端のテクノロジーに社員が触れる機会を実装させたいという会社の思いもある。既に多くの社員に親しまれるリブつペ

新技術をリサーチし将来的に必要なものを予測することは、答えがない問いに挑んで行くことで、ある。今回の組織新設の思いを室長の奥野次朗氏に聞いた。「失敗する可能性もあるけれど、何をしなかつたら何も得られない。プラスとマイナスを合わせて色々な変化を楽しんでもらえれば」。季

も上がるだろう。
一方で新しいサービスは利用者が発展させるこ^トによって成長するとい^う側面もある。快適な環境は社内で働く私達が發展する役割を担うことによつても作つていくこ^とができる。これからCTTSがリブセンスにもたらす変革が楽しみであ^{る。}(高橋梨菜)

CIT 独立部署へ

論說

**リブセンスタイルズでは
広告を随時募集しています。**

お気軽にお近くの編集部
または桂(@katsura)まで
もちろん掲載料は無料です。

↓告知例

実家の
パン屋を
宣伝します。

LINE
スタンプ
作りました。

エンジニア
飲み会を
します!

阿部ポリブクロウ LINE スタンプ

怪鳥マグロウと仲間たち

愛用者から
反響続々

「久しぶりに良いスタンプに出会いました。成熟社会への兆しを確認した思いです。」(80代・女性)

「不眠症が治り、癌も治りました。」
(70代・男性)

某地下アイドルも大絶賛！

昆布のようなペンギンのキャラクターも収録!!!!!!

宮崎市と行政連携

地方の課題解決に寄与



地方自治体が抱える課題は数多く、簡単には解決できないことばかりだ

に接觸。1名のUターン希望者と関係を築くことができた。東京・京都のメンバーにはなじみがないかも知れないが、宮崎オフィスではこうした行政連携を積極的に行っている。そもそも宮崎オフィスも宮崎市から支援を受けている。

東京・京都のメンバーにはなじみがないかも知れないが、宮崎オフィスではこうした行政連携を積極的に行っている。そもそも宮崎オフィスも宮崎市から支援を受けている。